

第8回府中市地域包括支援センター運営協議会、第3回地域密着型サービス運営委員会

みだしの運営協議会の議事内容を次のとおりまとめたので報告する。

開催日時：平成19年6月28日（木）14時00分～15時00分
場 所：府中市保健福祉総合センター3階 第3・4会議室
出欠状況：出席委員 7人
 欠席委員 3人（内職権委員1人）

1 運営協議会の内容

- (1) 府中市地域包括支援センター運営状況について報告
- (2) 平成18年度介護保険事業の運営状況について報告
- (3) 平成19年度府中市地域包括支援センター運営協議会開催計画について報告
- (4) 平成19年度府中市地域支援事業新規事業計画について報告

2 運営委員会の内容

- (1) 平成19年度地域密着型サービス事業者の募集について承認された。

3 報告・協議内容

別紙の資料を中心に説明し、地域包括支援センター運営状況については別紙1、平成18年度介護保険運営状況については別紙2、平成19年度府中市地域包括支援センター運営協議会開催計画については別紙3、平成19年度地域支援事業新規事業計画については、別紙4、平成19年度地域密着型サービス事業者の募集については、別紙5を基に説明し特に異論なく了承を得た。

4 補足説明・意見交換等のまとめ

(1) 補足説明

- ・介護予防特定高齢者施策の運動器機能向上事業の改善数の判断は、事業実施前後に対象者と面接し状況を把握するとともに基本チェックリ

ストを基に国の基準で判断している。自立すれば改善数としている。

- ・介護予防一般高齢者施策の筋力回復事業実施予定人数について、1時間10人、1週間の内火曜日と木曜日にある。午前中2時間実施するので、最高40人を考えている。
- ・高額介護サービスとは、利用者の方が一定額以上のサービスを受けたことによって支払いが高額になった場合に、一定額以上超えた部分について後で市の方から返すという制度。
- ・現在ある小規模多機能型居宅介護施設の利用状況は、平成19年3月開設しているが、現在のところ登録定員25名に対し約半数の登録状況である。毎月徐々に増加している。
- ・小規模多機能型居宅介護施設は、通いを中心として、軽度から重度まで利用者の様態などに応じて、訪問や宿泊を組み合わせるサービスを提供する施設である。利用料については、何回利用しても介護度の基準額での一割負担による定額利用料金体系となっている。

(2) 意見交換等

・意見

地域包括支援センターの介護予防ケアマネジメント数が増加しているが、担当する職員が大変だと思うので、事業所へ委託を増やしたらどうか。

・回答

可能な限り委託をしたいが、介護予防支援業務は、平成19年度からケアマネジャー一人当たり8人の枠が設定されたため、事業所に対する委託件数がすでに上限になっており、今以上の委託は難しくなっている。兼務している介護予防事業等も進めていかなければならないが、地域包括支援センター職員と嘱託職員で対応している。

15時00分終了